「（仮称）大谷・杉久保地区公園整備基本構想・基本計画（案）」のパブリックコメント実施結果

結果概要

- 意見募集期間 令和6年8月1日(木)～令和6年8月31日(土)
- 意見提出者数 11名

No.	提出された意見（要旨）	意見に対する考え方及び計画への反映
1	公共のスケートボードパークを作ってほしい。市内には、スケートボード禁止の公園は数多くあるが、OKの公園は見たことがない。今後益々スケートボードに興味をもつ子供もいると思うことから、一つくらいOKの公園を作ってほしい。	斜面地が多く、まとまった平地が少ないこと、周囲に住宅があることなどから、本公園でのスケートボードパークの整備は難しいと現時点では考えております。
2	大山・丹沢・富士山が眺められる丘(富士見ヶ丘)の提案をお願いしたい。	いただいたご意見を参考としつつ、本公園が高台であることを特徴の一つとして捉え、検討してまいります。
3	・水遊びができるエリアがほしい(週1回清掃もしてもらえるとよい) ・駐車場は無制限無料としてほしい。	水遊び場については、魅力的な公園施設として施設整備の参考とさせていただきます。駐車場の料金については、他の公共施設や本公園の利用見込み等を踏まえ、検討してまいります。
4	・ふわふわドームや充実した遊具などわざわざ行きたくなくなるようなところを希望する。 ・室内の休憩室や木陰で休めるところをつくってほしい。 ・木陰の下の水遊び場がほしい。	いただいたご意見を参考としつつ、行きたくなくなる公園となるよう、地域の小学生の皆様のご意見等も取り入れながら、設置する遊具を検討してまいります。 また、屋内の休憩スペースや木陰の創出について、本公園に必要な要素であると認識しておりますので、今後の施設整備の参考とさせていただきます。
5	・市内の公園によっては、子供が遊んでいる近くのベンチ等で喫煙している大人も多いため、禁煙の表示を多くしてほしい。 ・公園内にゴミをポイ捨てする人もおり、ゴミのポイ捨て禁止の表示を多くしてほしい。 ・日本語だけでなく、絵や多言語にするなど、外国人にも分かるような表示にしてほしい。 ・遊具等、夏でも遊べるように、木陰になるように設置してほしい。 ・遊具を対象年齢で分けなくてほしい。兄弟で遊べなくなる場合もある。 ・自閉式の蛇口は、幼児を抱っこして、手を洗わせたい場合や水を飲ませたい場合に非常に不便のため、自閉式ではないものにしてほしい。	市内の公園では、受動喫煙防止の観点より原則禁煙としていることから、いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。 木陰の創出については、本公園に必要な要素であると認識しておりますので、今後の施設整備の参考とさせていただきます。 遊具については、いただいたご意見を参考としつつ、地域の小学生の皆様のご意見等も取り入れながら、設置する遊具を検討してまいります。

「(仮称)大谷・杉久保地区公園整備基本構想・基本計画(案)」のパブリックコメント実施結果

結果概要

- 意見募集期間 令和6年8月1日(木)～令和6年8月31日(土)
- 意見提出者数 11名

No.	提出された意見(要旨)	意見に対する考え方及び計画への反映
6	<ul style="list-style-type: none"> ・市街化調整区域であるにも拘らず、なぜ公園が必要なのか。 ・現計画地は緑地緩衝帯として存在していると思われるが、現状のままでも問題無いと思う。 ・公園工事における安全対策には万全を期してもらいたい。 ・公園が完成すると利用者が増えることから、市道34号線について自転車通行帯が必要ではないか。そのため道路幅員の拡幅や道路の直進性(見通し)、高低差について改修を要望したい。 	<p>本公園は、緑の基本計画に位置づけられた南部地域の拠点となる公園として計画しております。</p> <p>市域の北部地域に比べて、南部地域では拠点となる公園が不足していると考えております。本公園は、市街化調整区域内に計画しておりますが、市街化区域に接する場所となっており、また小学校が隣接していることから、子供達が身近に使いやすい公園づくりを目指してまいります。</p> <p>計画地の一部が「土砂災害警戒区域」及び「土砂災害警特別警戒区域」に指定されていることから、昨今の激甚化する災害対策の一つとしても適切に公園整備をしてまいります。</p> <p>公園整備における工事の際には、隣接農地や住宅、近隣施設等への丁寧な説明や周知を図り、確実な安全対策を講じたうえで工事を進めてまいります。</p> <p>既存道路については、公園整備における警察協議等を踏まえ、ご意見を参考に今後の検討を進めてまいります。</p>
7	<ul style="list-style-type: none"> ・ドッグランの設置を検討してほしい。 ・大谷地域一帯は坂も多く、歩道が無い場所や、狭い場所もあり、交通量がやや多い。そのため安心して運動させられる場が近隣にはないため、有料でも安心して遊べる場が設置されていると良い。車やバイクを運転する側にとってもメリットがあると思う。 	<p>ドッグランについては、公園施設の一つとして参考とさせていただきます。</p>
8	<p>カブトムシが育つくらい豊かな土と、色々な小鳥がやってくる林、季節の実をつける木、傾斜を使って雨水だけで自然循環する溜め池にはメダカや沼エビ。そんな公園に子供と行きたい。</p>	<p>いただいたご意見を参考としつつ、子供達が身近な自然と触れ合う場として、現況の自然環境に配慮し安全対策を踏まえた公園整備を進めてまいります。</p>
9	<p>公園の名前は、『大谷・杉久保地区公園』となるのか。公園名称を募集してほしい。</p>	<p>ご意見を参考としつつ、市民に親しみのある公園の名称(愛称)について地域の皆様のご意見も踏まえて、検討してまいります。</p>
10	<ul style="list-style-type: none"> ・ロングローラー滑り台、大きなアスレチックが欲しい。 ・夏は遊具で遊ぶことが難しいため、放課後などに立ち寄れる室内スペースがほしい。 ・図書館が少し遠い為、移動図書館などがほしい。若しくは室内スペースに少し本を置いて、貸し借りができるようにしてほしい。 	<p>遊具の設置について参考とさせていただきます。また、昨今の気候変動といえる気温の上昇等を踏まえ、屋内の休憩スペースや木陰の創出について、本公園に必要な要素であると認識しており、今後の施設検討において検討してまいります。図書館機能について、ご意見として参考にさせていただきます。</p>

「（仮称）大谷・杉久保地区公園整備基本構想・基本計画（案）」のパブリックコメント実施結果

結果概要

- 意見募集期間 令和6年8月1日(木)～令和6年8月31日(土)
- 意見提出者数 11名

No.	提出された意見（要旨）	意見に対する考え方及び計画への反映
11	<p>定住人口の増加に加えて交流人口や関係人口を増やす視点と地域経済発展の視点から意見をす る。 提案として拡張案を示す。現行の区域をその1地区と設定し、隣接する杉久保座間線、横須賀水道 路、東名高速道路に挟まれた市街化調整区域をその2地区に拡大する。更に、杉久保座間線、釜坂川 南から神奈川県農業アカデミーまでの市街化調整区域をその3地区とする地域を公園計画に設定し、 それら全体をゾーニングして整備計画を策定する。段階的に整備することを前提として、新たな都市計 画公園を整備開発保全の方針としてほしい。</p> <p>具体的な施策として、 ①グリーンインフラの整備。（水と緑と農のアグリパーク整備計画によるSGDsの実現） →地域資源（風致地区・山林・市保存緑地・屋敷林などの既存の豊かな緑。良質な農地が広がる精農 家の耕作地ち農家住宅。区域内の資源協同組合、杉久保小学校、農大、釜坂川、調整池等の既存施 設。市内の人材）を活用したアグリパークを計画していただきたい。 →ゾーニング案は現況特性が全く反映されていない為、提案する拡張案のその3地区まで拡大した ゾーニングでのその1地区の整備計画を策定するよう修正願いたい。 ②東名高速道路海老名サービスエリアからの利活用。（交流人口増による地域経済の発展のトリガー としてほしい） →東名高速道路海老名サービスエリア下り線からの市街、首都圏からの人車の流入（アグリツー リズム計画） →市、内外の多くの人々が利用する大規模、体験・滞在型の多機能複合型のテーマパーク（地域資 源を活用したアグリパークを計画していただきたい。） ③アグリパークの複合効果に期待したい。 →防災・減災機能の充実。（大谷杉久保地区の広域避難所：大規模災害備蓄基地の併設） →首都圏防災基地（資源協同組合機能の拡充、緊急物資輸送、アグリパークへの避難等） 多様な地域雇用形態（多世代の人材活用） →大谷、杉久保地域での新しい働き方 →新しい農業経営 スポーツプラザの活用 →施設公園と再開発 →民間企業との連携、民間活力導入</p>	<p>ご意見として参考にさせていただき、区域の拡張は本計画と異なるものとなるため、計画への 反映は見送らせていただきます。</p> <p>グリーンインフラの整備については、公園の整備に限らず、持続可能な社会と経済の発展に 寄与するものとして、整備が求められていると認識しております。本公園の規模や現況の自然 環境を踏まえ、ご意見として参考にさせていただきます。 また、東名高速道路海老名サービスエリアからの利活用については、隣接する海老名サービ スエリアのポテンシャルや民間事業者と連携して、相乗効果による新たな賑わいと交流を創出 したいと考えております。 防災・減災機能の拡充については、いただいたご意見を参考にしつつ、地域の防災拠点とし て、災害に強い公園づくりを目指します。</p>